

防災フェスタ伏古本町2022を開催しました！

(1) 防災フェスタとは？

- 伏古本町連合町内会では、地域の防災意識の向上を目的とする取り組みとして、令和3年に「伏古本町地区防災マップ」を作成し、令和4年には「防災フェスタ伏古本町2022」を企画し、令和4年11月12日（土曜日）に伏古記念会館（東区伏古7の2）で初めて開催しました。

(2) 当日のイベント内容

- イベントの内容は、体験型シミュレーションゲーム「風水害24」、段ボールベッド・携帯トイレ組み立て体験会、胆振東部地震などの被害状況の写真パネル展、NHK 北のそなえ術ブース（防災クロスロードチコちゃん編、AR 浸水体験）などで、地域にお住まいの方など150名を超える来場がありました。
- シミュレーションゲーム「風水害24」には、地域の小学生から高齢者まで約40名が参加し、大型の台風が街に接近してくる24時間内に刻々と状況が変化する中で、どのような行動を選択して身を守るか考える形式で行われました。
- 参加者からは、「ハザードマップの重要性が分かった」「災害時に何が必要か事前に考えるようにしたい」など様々な感想が寄せられ、防災のことを真剣に考えるきっかけとなる大変有意義なイベントになりました。

(3) 今後の防災フェスタについて

- 地域の方がこのイベントに参加しやすいよう、今年は11月23日（木曜日・祝日）にふしこ地区センター（東区伏古11の3）で開催し、来年は苗穂・本町地区センター（東区本町2の7）に会場を移して開催する予定です。

会場のお越しの皆様のご来場、お待ちしております！

防災フェスタ伏古本町2022の当日の様子



①避難所備蓄物資展示



②災害パネル展



③避難所用品組み立て体験



④「風水害24」(災害対応RPG)